

市民参加推進フォーラムの平成 29 年度の取組について（案）

1 議論いただく内容

(1) 第 2 期市民参加推進計画改定版の「基本方針 3 市民のまちづくり活動の活性化」についての現状分析

昨年度の分析方法の課題等を踏まえ、今年度は異なる分析方法により、「市民のまちづくり活動の活性化」に関する現状分析を行う。

ア 分析対象施策

施策 1 1	市民のまちづくり活動が多く市民にとって「自分ごと」、「みんなごと」となる情報発信の支援
施策 1 2	市民が気軽に参加できる「まちづくり活動への入口」となる機会づくりの推進
施策 1 3	市民がまちづくり活動に積極的に取り組める企業啓発や社会環境づくりの推進
施策 1 4	市民がまちづくり活動に必要な資源をコーディネートする機能の充実
施策 1 6	市民のまちづくり活動を社会全体で支える機運の醸成と仕組みの充実
施策 1 8	フューチャーセンター機能など、多様な主体の協働を促進する機会づくりや仕組みの充実
施策 1 9	多様な主体の協働のまちづくり活動を支える「伴走型支援」の実施

<基本方針 3 のうち、今回、分析対象外とする施策>

施策 1 5 地域力の一層の向上を図る地域コミュニティ活性化の取組の充実

施策 1 7 ソーシャルイノベーションの活性化

<理由>

- ① 施策 1 5 については、文化市民局地域自治推進室において、「京都市地域コミュニティ活性化推進計画」に基づき取組が進められており、京都市地域コミュニティ活性化推進審議会において進捗管理されている。そのため、その結果をフォーラムで確認することが望ましい。なお、文化市民局において、隔年で「自治会・町内会アンケート」を行っている。
- ② 施策 1 7 については、産業観光局産業政策課が所管しているため、産業観光局における分析・評価をフォーラムで確認することが望ましい。なお、産業観光局において、独自の調査や事業参加者の声の取りまとめなどを行っている。

イ 分析方法

京都市のまちづくり活動支援事業や支援施設を利用している方、京都市所管のNPO法人に所属している方、まちづくり支援のHPやSNSを見られている方などを対象に、アンケート調査を実施するとともに、いくつかの団体又は人にヒアリング調査を実施する。

ウ 成果物

まちづくり活動の支援策について、市民のニーズ、効果的な支援、不足していると思われる支援などをまとめた報告書

エ 分析の目的

- ・分析結果を庁内に周知することにより、各所属が分析結果を参考にし、効果的なまちづくり活動の支援策を検討することを促す。
- ・次回の計画改定時に、不足していると思われる支援が実施されているか確認することにより、計画の進捗管理を行う。
- ・分析結果とともに効果的なまちづくり活動の支援策を市民に周知することにより、支援策を活用する市民が増えることで、本市のまちづくり活動が一層活性化されることを期待する。

【参考】

①第2期市民参加推進計画改定版の記載

附属機関「市民参加推進フォーラム」において、計画推進に関する成果や課題等を分析し、数値を用いるなど分かりやすい形でホームページで公表

②計画改定に当たってのフォーラムからの提言書の記載

京都市は、市民が市民参加の現状を知り、効果を実感することで、更なる行動促進につながるよう、市民参加推進計画の推進状況をわかりやすく市民に示すべきである。

(2) 第2期市民参加推進計画改定版の「第5章 計画を着実に進めるための推進体制」についての進捗状況の把握

⇒実施状況等を報告

(3) その他、市民参加推進に関する事項

新たに設置された附属機関の確認 など

2 会議以外の取組

(1) 市民公募委員サロンの開催

ア 目的

- ・市民公募委員がその意義などを学ぶとともに、様々な附属機関等の市民公募委員が交流し、意見交換を行うことで、会議において積極的に発言する機会が増え、知識や経験が十分に活かされるとともに、市政への参加意欲が一層高まることを目的とする。
- ・併せて、市民参加推進フォーラム委員が他の附属機関等の公募委員の実情を把握することも目的とする。

イ 概要

本年度は、市民公募委員に興味がある方も参加対象とし、パネルディスカッションやグループワークなどを行う。

※12月ごろを予定

(2) 自主勉強会（必要に応じて）

委員の議論を補完し、委員間の情報共有を図るため、必要に応じて開催する。

3 全体スケジュール

6月14日 第1回会議	・今年度の取組の確認 ・アンケート内容及びアンケート送付先等について議論
6月～7月	・アンケートの実施（事務局）
9月ごろ 第2回会議	・アンケート結果の確認 ・ヒアリング先の確定 ・市民公募委員サロンの内容確定
9月～11月 ヒアリング	・いくつかの団体又は人にヒアリングを実施
12月ごろ 市民公募委員サロン	・市民公募委員サロンの実施
1月ごろ 第3回会議	・分析結果について議論 ・「第5章 計画を着実に進めるための推進体制」の進捗状況について確認
2月～3月ごろ 第4回会議	・分析結果についてとりまとめ